



そ

ら

ふ

ろ

令和5年 第91号

通信

8月

August

暑中お見舞い申し上げます



代表取締役 小笠原公彦

夏の暑さが増してまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。もちろん夏は暑いものですが、こんなに暑かったものかと近年夏を迎えるたびに思ってしまう。年々猛暑日も増加傾向で、外で何かするのにもしっかりと暑さ対策をしてからにしてください。「災害級の暑さ」などという穏やかでない言葉すら生まれるくらいですからね。

私の子供の頃は、夏休み明けにはどれだけ日焼けしているかの競争で、日焼けして黒ければ黒いほど、みんなから「おお！すごーい！」と称賛されたものです。

しかし今思えば、それほど外で遊んでいられるぐらいの暑さだったのでしょうか。

大人になるにしたがって、夏という季節をエアコンの部屋で過ごすことが多くなったせいか、夏と言えど？と聞かれるとエアコンを連想してしまう私ですが、クーラーが効いた部屋から一歩出て今年は日本の夏を思いっきり体で感じることにチャレンジしてみたいと思います。

そういえば先日ご訪問したお客様から家庭菜園でとれたキュウリ・ナス・トマトをたくさん頂きました。お陰様で夏野菜を戴くことで味覚から今夏を楽しませていただきましたが、その中にはブラジル原産のキュウリもありました。

え？ブラジルのキュウリ？と思われる方もいらっしゃるかと思いますが、野菜を育てられたお客様はご夫婦ともブラジル出身の方なのです。

太陽光と蓄電池でエネルギーの自給自足だけでなく、出来ることは自分たちですというスタンスで、食物の自給自足も含めて日々1日1日生きることを全力で楽しんでいらっしゃるというのがメチャクチャ伝わってきました。

私も暑い暑いとこぼすよりもまずは今日という日を全力で楽しみたいと思います。

まだまだ暑い日は続きますが、やっぱり太陽というものはありがたいものです。

皆さまくれぐれもお体に気を付けて素敵な夏をお楽しみください。

お知らせ

「太陽光発電の固定価格買取制度」
についてのお問合せが増えております。
買取期間満了後の対策等、ご不明な点がございましたらお気軽にご連絡下さい

誠に勝手ながら下記の期間をお盆休みとさせていただきます。
ご迷惑をお掛けしますが何卒宜しく願い申し上げます。

8月13日(日)～8月16日(水)

お盆の由来

お釈迦さまの弟子のひとりが「母親が地獄で逆さ吊りにされて苦しんでいる」ことを知り、お釈迦さまに相談したところお釈迦様は「夏の修行が終わった7月15日に、多くの施しをすれば母親は救われる」と諭されました。

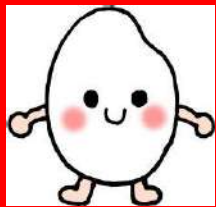
弟子がその教えどおりに母を供養し、修行明けの僧侶たちにも徳を施したところ、母親は地獄の苦しみから救われ、極楽往生を遂げることが出来ました。

このお経が日本に伝わり、旧暦の7月15日に先祖の恩に感謝して、お墓参りや迎え火などのお盆の行事がはじまったといわれています。

では、なぜその母親が逆さ吊りにされていたのかということ、自分の子供だけを可愛がり他の子供を粗末にしたからだそうです。

お盆の由来から、自分のことだけでなく社会全体を考えて行動することの大切さを学べますね。

健康になるお米 金芽米



金芽米(きんめまい)は、お米の種類のことではなくお米の栄養と旨み成分が含まれる「亜糊粉層(あこふんそう)」を残した無洗米のことで、精米後のお米に残る胚芽の一部が金色に見えることから金芽米と名付けられました。見た目だけでなく、栄養豊富でおいしく、さらに糖質・カロリーオフと、これまでの常識をくつがえすお米です。

●金芽米のメリット●

①カロリー17%オフ、糖質14%オフ

金芽米は亜糊粉層が水分をたくさん吸収するため、ごはん一粒一粒がふっくらとふくらみ、少ないお米で、いつもと同じ量のご飯を炊くことができます。これを「炊き増え」と言います。これにより、いつもと同じ量のご飯でも、カロリー17%オフ、糖質14%オフできるのです。

②玄米の栄養が残っている

金芽米には玄米の栄養が残っているので、毎日のご飯を金芽米に替えるだけで、家族みんなの栄養バランスがアップします。

③科学的に実証された「おいしさ」

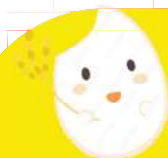
金芽米に残っている亜糊粉層(あこふんそう)には、栄養素だけでなく、旨み成分もたっぷり含まれています。飛行機のファーストクラスの機内食や学校給食、様々な飲食店で使われていることがおいしさの証です。人間の舌の感覚を再現する「味覚センサー」で実験をしたところ、同じ田んぼで取れた同じ銘柄のお米でも、金芽米にするとおいしさがアップすることがわかりました。

④洗わずに炊ける環境と人にやさしい無洗米

金芽米は「とぎ汁」の基となる肌又力を取り除いているので、洗わずに炊けます。とぎ汁を流すと海や川を汚す原因となる為、工場ですみ取り除き、洗う必要のないお米として出荷します。また、肌又力が表面に付着した状態だと品質の劣化を促します。つまり無洗米にすることが、美味しさ維持にも繋がります。



【病院に行く機会が減る!?!】
論文で報告された、健康状態の改善が期待できるお米のお話は [コチラ](#)から



若いころ病気のデパートと呼ばれていた人が金芽米を食べた結果...の【おこめ秘話】は [コチラ](#)から



※金芽米はお近くのスーパーで販売されています。 ※さらに詳しくは【東洋ライス】でご検索ください <https://www.toyorice.jp/>



株式会社
ソーラープロジェクト大社

本社：〒699-0722鳥根県出雲市大社町北荒木1057-4

☎ 0120-830-352

お電話受付時間/10：00～19：00・ショールーム営業時間/10：00～17：00・土日曜日でも対応/定休日：水曜日

古事記

神武天皇偏

日本人には自然の木や石、水、あらゆるものに神様が宿るという考えがあります。そして目の前の現象だけに振り回されず、自分の良心に従い真心を尽くす生き方が自然に受け継がれています。祖先から受け継いだ宗教を超えた「おてんとうさまがみているよ」という子供でも分かる教え、それは『古事記』の神々から学んだものでした。日本で一番古く、国家が編纂した公的な歴史書を個人の表現でお伝えしています。至らない点はどうかご容赦の程、宜しくお願い致します。

〈浦島太郎もどき?〉

イワレビコたちが吉備の国から東に向かって船を走らせて速吸門（はやすいなと ※現在の明石海峡）に来た時に、亀の背中に乗って釣りをしている不思議な人の姿が見えたの。おまけに両袖をバッサバッサと振りながら勢いよくこっちにやってくるのね。

おー!Σ(◎ω◎ノ)ノ

スルーするにはインパクトありすぎだからもう一度言うわ(∇)ノヽィ
亀の背中で釣りをしながら両袖をバサバサバサバサ振り回して猛スピードでやって来るって何?その神技!(◎-◎)!!
亀の甲羅と釣り竿と言えば浦島太郎を想像するけどなんかイメージ違うのよね〜



イツセとイワレビコ兄弟はその浦島太郎もどきを呼びよせて (」'O`)」おー!

イワレビコ「お前は誰だ？」
浦島もどき「私は地方土着の神です」
イワレビコ「お前は海の道を知っているのか？」
浦島もどき「もちろん！」
イワレビコ「わたしに仕えてくれるか？」
浦島もどき「(d▽)オクケー♪！」

そこでイワレビコは浦島もどきを船に迎えて槲根津日古（サオネツヒコ）っていう名前をお与えになったの。この海の道に詳しいサオネツヒコのお陰でイワレビコの東征が進んだのでその功績からサオネツヒコはその後、倭國造（やまとくにのみやつこ）と言われるようになったのね。

サオネツ航海士の先導でイワレビコ御一行は吉備の国（岡山）から白肩津（大阪湾辺）に到着したわ。

「やれやれ海の移動は疲れるものだ。たまにはゆっくり休もうかC=(^◇^; 林!)」
これまでの遠征期間中、立ち寄った土地のみんなに歓迎されて進んできたんだもの。たまには陸に上がってホッと一息つきたくなるのも当たり前なんだけど・・・



だけどね
そんなイワレビコ一行を待ち受けていたのがなんと!海賊、盗賊集団の那賀須泥毘古（ながすねびこ）の軍勢だったの! Σ(〇Δ〇*)

「今だ! がかれー!!!」
いきなり始まったナガスネ軍団の弓矢攻撃! ビュンビュン飛んでくる弓矢の嵐!!
不意を突かれてビックリのイワレビコ達は船に積んであった楯を取り出して陸におりたの。(((\(*・ω・*)/))) バリアー
(それでこの土地の名前は楯津(たてず)となったらしいわ)

古事記にはイワレビコ軍は楯を出したとはあるけれど弓矢とか剣の武器で戦ったとは書かれていないのよね
船に乗ってたのならそのまま逃げれたかもしれないのに、なぜにわざわざ楯をもって陸に降りたのかなあ

もしかしたらイワレビコたちは最初から戦うつもりなんてなくて楯で避けながら(-_-)/H ナベブタブロック!
「この土地を奪いに来たんじゃないんだよ〜」
「俺たちの話を聞いてくれよ〜」
「戦うことはやめようよ〜」って言ってたんじゃないかなあ
突然戦いを仕掛けられてイワレビコ軍はどうなっちゃうのかしら

この続きは次回にね
きじこでした〜(▽)ノ'''マナー!!



レトロなコンセントは 火事の原因になります

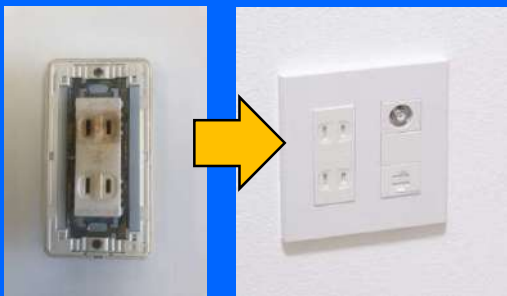
コンセントに負荷を掛ける「たこ足配線」から卒業して
安全で使いやすいコンセントにチェンジしませんか？



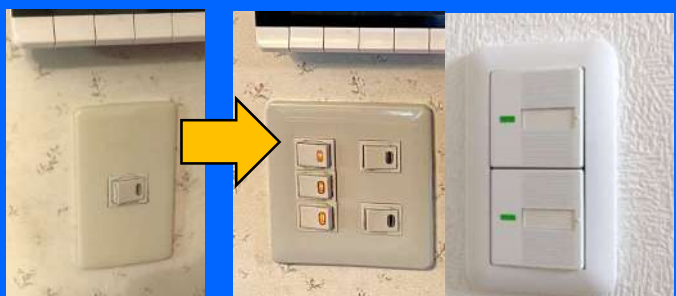
電気のお困り事は ソラブリにお任せ下さい

安全+第一

コンセントの取り換え・増設



スイッチ交換・増設



照明器具や換気扇の取り換え、
インターネットLAN配線工事など
まずはお気軽にご相談下さい。



☎ 0853-53-6025

電話受付時間：10時～17時
(定休日：水曜日)

当社マスコット ソラブリ